



消費者の部屋通信

(令和2年4月号)

目次	☆ 展示の御紹介	1
	☆ 学校関係の訪問状況	3
	☆ 3月の消費者相談状況（速報）	4
	☆ 相談事例（3月分）	5
	☆ 地方農政局等の「消費者の部屋」だより（沖縄）	7

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、
緊急事態宣言が発令されました。

農林水産省「消費者の部屋」は、現在、**展示室を閉鎖**しております。

不便をおかけしますが、何卒御了承くださいますようお願い申し上げます。

- ◆ 「消費者の部屋」では、消費者の皆さまとのコミュニケーションを深めるため、農林水産行政や食生活などの情報を提供しています。

また、農林水産省の北別館 1 階で行われる展示では、皆様のお役に立ちますような食品表示などの農林水産業に関する情報を、年間を通じて発信しております。

お近くにお寄りの際は、是非、お越し下さい！

☆ 展示の御紹介

- 令和 2 年 3 月の開催状況（以下の 4 件になります。）

期 間	展 示 名	入場者数
3 月 2 日～3 月 6 日	【特別】ダッタンそばの魅力 ～安心安全な国内栽培と都市生活者への効能～	360人
3 月 9 日～3 月 13 日	【特別】東北3県からお届け ～令和新時代 未来へのトライ～	673人
3 月 16 日～3 月 19 日	【特別】手軽に美味しく未来のために魚を食べよう ～ファストフィッシュ&水産エコラベル～	322人
3 月 23 日～4 月 3 日	【常設】第 4 回 農の営みと鉄道フォトコンテスト	—

- 令和 2 年 4 月の展示室は閉鎖いたします。

◆テーマ ダッタンそばの魅力～安心安全な国内栽培と都市生活者への効能～ ◆

皆様は「ダッタンそば」をご存じでしょうか。これまで一般的には知られていませんでしたが、「ルチン（そばポリフェノール）」を多量に含んでいる、生活習慣病の予防に良いとされている等、最近ではマスコミに取り上げられる機会も多くなりました。

今回は、そのような栄養価の高いダッタンそばについて、国内での栽培から、加工、販売まで、その魅力や高い効能を、パネルや加工品（そば粉・そばの実の焙煎・乾麺・焼き菓子など）の展示により紹介し、ダッタンそばの様々な魅力を紹介いたしました。



展示の様子



加工品各種です。そばは勿論、ケーキからお茶まで幅広いです。



◆テーマ 東北3県からお届け～令和新時代 未来へのトライ～ ◆

福島県、宮城県、岩手県の御協力を得て、復興に向けた取組、地域の魅力や観光地、各県の産品、福島県岩瀬農業高等学校におけるグローバルギャップの取得や、農林水産省の取組の各局庁による取組についても御紹介しました。また、福島県の米の安全性と良食味を消費者へアピールするため米の配布を行いました。



展示の様子



「花」と「農産物加工品」の展示



オシャレなデザインです

◆テーマ 手軽に美味しく未来のために魚を食べよう

～ファストフィッシュ&水産エコラベル～ ◆

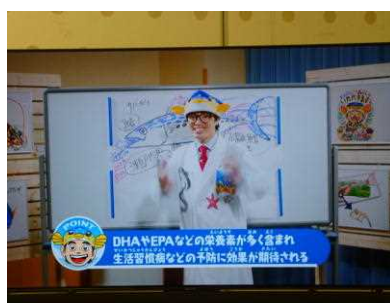
近年、日本人の水産物消費量が減少しています。その理由の1つに、調理が面倒だという声があります。そこで、簡単に食べられる商品を「ファストフィッシュ」として選定しています。また、環境に優しい漁業や養殖業からつくられる水産物に「水産エコラベル」等の認証マークを定めています。本展示では、ファストフィッシュや水産エコラベル等の認証マークを皆様に御理解いただき、水産物の消費拡大を目指しました。



展示の様子



「おでんの種」等の加工品の展示



「さかなクン」もビデオ出演

◆テーマ 第4回 農の営みと鉄道フォトコンテスト ◆

毎年、関東農政局が実施しているフォトコンテストにおいて入選されました25作品を展示いたしました。来場者の皆様には、「身近な鉄道を利用して、都心から少し足を延ばせば出会える魅力的な風景」もあることを再発見していただいたことかと思います。



関東農政局長賞 「時代の担い手」

審査員長賞



「田植え体験中」 読岸 恵明 さんの作品
小田原小田原線（神奈川県小田原市）

農村女性賞



「どんど焼き（さいの神）」 星野 新己 さんの作品
小田原電鉄小田原線（神奈川県川崎市）

関東運輸局観光部長賞



「初秋の山景」 石井 雄 さんの作品
わたらせ渓谷鐵道（群馬県みどり市）

U-18特別賞



「私の目線」 秋山 麗菜 さんの作品
伊豆箱根鉄道線（静岡県御殿町）

（入選）20作品



「牛さんと気持車」 櫻井 茂夫 さんの作品
国府川鉄道（栃木県宇都宮市）



「秋の彩り」 藤橋 和夫 さんの作品
東武日光線（栃木県日光市）



「ひと休み」 渡辺 実 さんの作品
日光東武線（栃木県小山市）



「リボンの騎士参上」 稲葉 直史 さんの作品
日光東武線（栃木県小山市）



「新緑を駆け抜けて」 瀧島 尚義 さんの作品
日光北谷線（栃木県那須町）



「花畑を越えて」 水名瀬 光俊 さんの作品
東武日光線（栃木県日光市）



「お花畑」 小川 伸之 さんの作品
日光東武線（群馬県高崎市）



「黄金色に実る中花」 田村 徳次郎 さんの作品
日光東武線（群馬県高崎市）



「初めての田植え」 西條 尚夫 さんの作品
日光東武線（埼玉県さいたま市）



「春風に導かれて」 鈴木 昌雄 さんの作品
東武日光線（埼玉県加須市）



「里山の稲刈り」 森戸 延行 さんの作品
小田原線（千葉県市川市）



「体感学習」 松丸 正 さんの作品
つくばエクスプレス（千葉県柏市）



「晩夏の里」 新島 美奈 さんの作品
小田原電鉄小田原線（神奈川県小田原市）



「田植えの季節」 石井 昌二 さんの作品
小田原電鉄小田原線（神奈川県小田原市）



「田舎のアイドル」 栗佐 正吉 さんの作品
小田原電鉄小田原線（神奈川県厚木市）



「りんご畑を走る」 野田 明彦 さんの作品
長野電鉄長野線（長野県山ノ内町）



「いつもの時間に」 増田 健 さんの作品
日光東武線（長野県飯山市）



「嵐風の里」 丸山 健士 さんの作品
日光東武線（長野県大町市）



「収穫の秋」 伊戸 正樹 さんの作品
日光東武線（群馬県高崎市）



「新緑を走る」 松浦 真大 さんの作品
天竜浜名湖鉄道（静岡県賀茂郡）

☆ 学校訪問のお申し込みについて

現在、学校訪問の申し込みの新規受付を行っておりません。学校訪問を御検討されている方々には大変申し訳ありませんが、どうぞ御了承ください。

申し込みの受付を再開する際には、「消費者の部屋」ホームページでお知らせいたします。

☆ 令和2年3月の消費者相談状況（速報） ～電話やメールで御相談を受け付けています～



令和2年3月の相談件数は、84件（前年同期139件）でした。このうち、問合せは68件、要望・意見は4件、情報提供等は12件でした。

図1 月別の全相談件数の推移

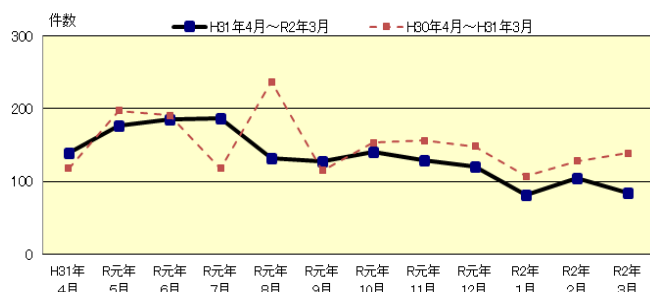
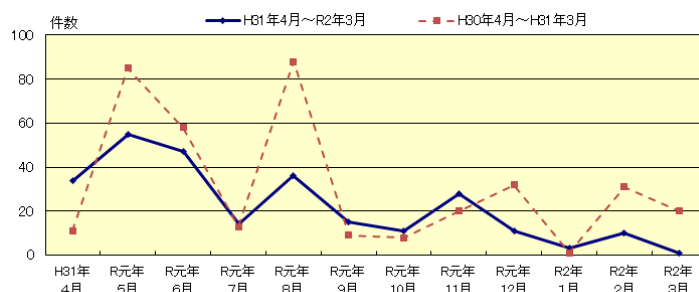


図2 子ども相談件数の推移



〔子ども相談〕

子ども相談専用電話を設け、農林水産業や食品に関する子どもからの相談や質問にお答えしています。3月の子ども相談件数は1件でした。

表1 相談内容別内訳

項 目	件数	比率
安全・衛生	19	23%
表示	14	17%
生産・流通・消費	14	17%
商品知識	9	11%
制度・基準	7	8%
輸出入・貿易	3	4%
品質・規格	2	2%
栽培・養殖・飼育	2	2%
その他	14	17%
計	84	100%

図3 相談内容別比率

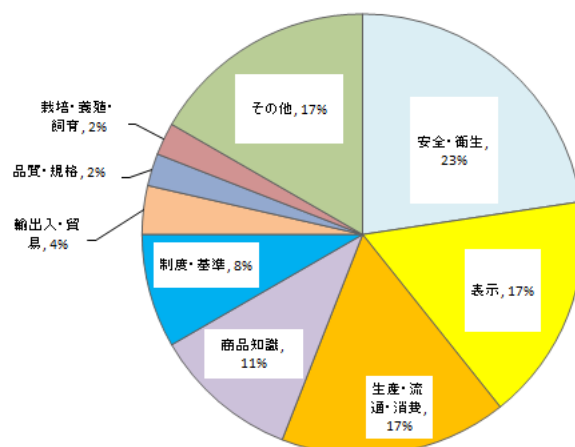
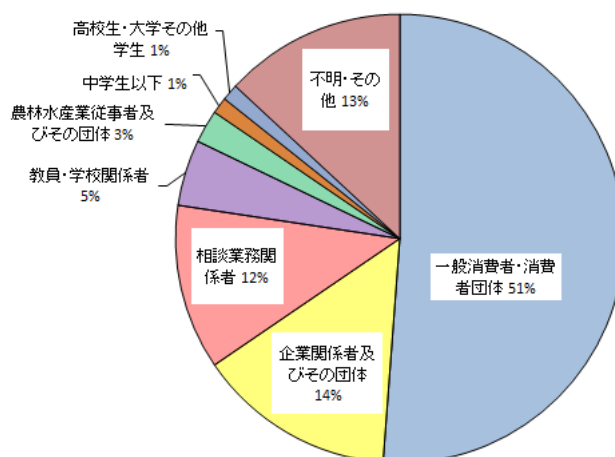


表2 相談者別内訳

項 目	件数	比率
一般消費者・消費者団体	43	51%
企業関係者及びその団体	12	14%
相談業務関係者	10	12%
教員・学校関係者	4	5%
農林水産業従事者及びその団体	2	2%
中学生以下	1	1%
高校生・大学その他学生	1	1%
不明・その他	11	13%
計	84	100%

図4 相談者比率



注）四捨五入の関係で割合（％）の合計は100%とならない場合があります。

☆相談事例（3月分）

Q：新型コロナウイルスの影響で花の需要が減少しているニュースをみました。農林水産省では花の消費拡大を図るためにどんな取組を行っているのですか。

A：【「花いっぱいプロジェクト」とは】

例年、3月は卒業式や送別会等の各種イベントや、お彼岸需要により、花きの需要が最も高まる時期のひとつです。

しかしながら、本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため卒業式や各種イベントが中止されること等により、最大の需要期に向けて生産された花きの価格が下落しています。

そこで、農林水産省では、「花いっぱいプロジェクト」として、家庭や職場での花飾りや花の購入促進の取組を実施します。

【具体的な取組】

1. フラワーバレンタインの取組の一環として、ホワイトデーに花を贈る花き購入施策を推進します。
2. 胸ポケットに生花のコサージュを挿す取組を推進します。
3. イベント等の開催自粛で余剰になった花を産地の生産者と連携して販売します。
4. 農林水産省公式Facebook、Twitter、BUZZ MAFF等を通じた「今週の花」発信や、家庭、職場等での花飾りや花贈りの事例の紹介、庁舎内等の花飾りを行います。
5. 地方自治体、関係団体に、庁舎内及び職場等での花飾りや公共スペースでの花展示等を呼びかけます。

花には、心を癒やす、季節感を醸す、部屋が華やぐ、心が豊かになるなど、様々な魅力や効力があります。お家やオフィスに花を飾ったり、身近な人に、日頃伝えられない気持ちを花と一緒に伝えるのも素敵ですね。是非、あなたも「花いっぱいプロジェクト」に参加してみませんか。

【参考】

農林水産省プレスリリース「花いっぱいプロジェクト」を始めます

<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/kaki/200306.html>

農林水産省ホームページ「花いっぱいプロジェクト」の取組について

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/hana-project.html>



Q：農作物には工芸作物というものと聞きました。工芸作物とはどのようなものを言うのですか？

A：一般的に農作物はその利用法により、食用作物、工芸作物、飼料作物に分類されます。そのなかで、工芸や工業の原料とすることを目的に栽培され、加工されてから人に利用される作物を工芸作物と言います。食用作物でも、それが工業の原料として生産される場合には、工芸作物に分類されます。

工芸作物では原料の品質が製品の質に繋がることから、収量だけでなく、品質が重視されます。品質確保のために、各工芸作物は、高度な栽培技術を用いてそれぞれ適した土地で特産作物として生産されています。栽培面積は大きくありませんが、収益性の高い農産物として、地域農業の活性化に貢献するだけでなく、地域の伝統文化の維持・継承にも重要な役割を果たしています。生産物や加工品の販売だけでなく、景観作物として、観光資源の役割を果たしている事例もあります。



日本で栽培されている工芸作物には、次のようなものがあります。

- (1) 繊維用 綿、大麻（あさ）、ケナフ
- (2) 畳用 い（い草、畳表）
- (3) 和紙用 こうぞ、みつまた、とろろあおい
- (4) 油脂用 なたね、紅花、ひまわり、ごま、えごま、オリーブなど
- (5) 甘味糖料用 さとうきび、てんさい、甘草（ステビア）
- (6) デンプン・糊用 サツマイモ、ジャガイモ、トウモロコシ、こんにゃくいも
- (7) 嗜好用 茶、葉たばこ
- (8) 香料 ラベンダー、ジャスミンなど
- (9) 樹脂類 漆、ハゼなど
- (10) 染料 藍、紅花、レッドキャベツなど
- (11) 薬用 除虫菊、はっか、おたねにんじん、大麦若葉、ウコン、ケールなど

工芸作物は、産地における生産者の高齢化や後継者不足などにより減少傾向ではありますが、近年では、消費者の価値観が自然・本物志向に変化する中で、その役割が再評価されています。

工芸作物を原料として作られた製品を、是非一度手にとって見てください。

【参考】

農研機構 農業技術事典（NAROPEDIA） 「工芸作物」 「特産作物」

小学館 日本大百科全書（ニッポニカ） 「工芸作物」

公益財団法人 日本特産農産物協会

地域特産作物（工芸作物、薬用作物及び和紙原料等）に関する資料（平成 29 年産）

☆地方農政局等の「消費者の部屋」だより 沖縄総合事務局農林水産部「消費者の部屋」

沖縄総合事務局は、沖縄都市モノレール「おもろまち駅」から徒歩約15分の場所に位置し、周辺には沖縄県立博物館・美術館、新都心公園等の公共施設をはじめ大型ショッピングセンター等があります。

【消費者の部屋（常設展示）】



庁舎1階に開設している「消費者の部屋」では、食事バランスガイド、食品の表示、遺伝子組換え食品などのパンフレットを常備し、消費者に向けて情報提供するとともに、栄養指導フードモデルの展示やDVDの上映を行っています。

また、机や椅子を設置しDVD視聴やパンフレット、図書等を消費者がゆっくり御覧にいただけるようにしています。

【消費者の部屋（特別展示）】

「消費者の部屋」に隣接する行政情報プラザにおいて、沖縄の農林水産業や農林水産行政の取組についての情報発信のための特別展示を開催しており、元年度は「米・牛トレーサビリティ制度に関するパネル展」、「沖縄の農産物に関するパネル展」等をテーマに7回開催しました。

そのうち、6月に開催した「朝ごはん、食べてべていますか？～朝ごはんを考えるパネル展～」では、選んだメニューに含まれる栄養素がその場で分かる食育SATシステム体験コーナーを設置し、朝食の栄養バランスのチェックをしたり、朝食を食べることの大切さなどについてパネルでわかりやすく紹介し、普段の食生活を見直すきっかけづくりとなりました。



【移動消費者の部屋】「農水産業支援技術展」



多くの消費者に参加していただけるよう県内の大規模な会場等で「移動消費者の部屋」を開設し、「食事バランスガイド」や沖縄特有の島野菜レシピなどを配布し、食生活改善に関する取組を行っています。

6月に沖縄コンベンションセンターで開催された「農水産業支援技術展」では県内で実施している6次産業化の紹介やスマート農業に関するパネル展示、農作業の負担を軽減する機器の展示が行われ、非常に賑わいました。

内閣府 沖縄総合事務局 農林水産部 消費・安全課

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2-1-1

TEL：098-866-1672（直通） FAX：098-860-1195

☆「消費者の部屋」一口メモ

こどもそうだんの内容を更新しました♪



こどもそうだん

小・中学生のみなさんから農林水産省「こどもそうだん」にいただいた農林水産業や食べものについてのしつもんと答えをまとめました。



しゅるいからえらんでさがす



お待ちせしました！

今までのこどもそうだんの回答は、古いものでは平成12年という状態でした。

時代は「令和」です。

掲載データを更新し、参考資料を明示しております。

備蓄米制度（びちくまいせいど）は何年から始（はじ）まったのですか。

こたえ

政府（せいふ）としては、以前から、国民の主食であるお米について、不作の時でも国民が安定的にお米を食べられるようにしていたところですが、平成5年にはお米が大凶作（だいきょうさく）となり、消費者の方々がお米を求めてお米屋さんやスーパーに殺到（さつとう）しました。この経験（けいけん）を踏（ふ）まえ、消費者にいつでも安心してお米が供給（きょうきゅう）できるよう、平成7年からは、法律（ほうりつ）により、国によるお米の備蓄（びちく）を制度化（せいどか）しました。現在（げんざい）、100万トン（10年に1度の不作にも備（そな）えられる量）を備蓄しています。

参考

農林水産省 米をめぐる関係資料 p28 「政府備蓄米の運営について」(PDF:10,977KB)
https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/180727/attach/re_data3.pdf

令和2年更新

ふりがなは5年生以上で習う漢字にふっています。

長いお休みの期間中の学習や調べ物の参考にしてもらえると嬉しいです。

農林水産省「消費者の部屋」へお越しの際は、北別館入口から入館していただくと便利です。



東京メトロ「霞ヶ関」駅
下車。A5、B3a出口すぐ。

令和2年4月発行

編集・発行 農林水産省 消費・安全局
消費者行政・食育課「消費者の部屋」
担 当 中川、中西、山口、加藤、小林、栗原
消費者相談電話 03-3591-6529
ファックス 03-5512-7651
こどもそうだん電話 03-5512-1115
相談受付時間：10時～17時 土日祝日、年末年始を除く
インターネット相談窓口：
<http://www.maff.go.jp/j/heya/sodan/index.html>